### 環境

## 家庭で 減らそう食品ロス 宴会で

ことを指します。 られるのに廃棄される食品 での食べ残しなど、まだ食 食品 口 スとは、 家庭や宴会

6まと試算され、この量は茶

たりの食品

ロス

は、

年間

24

碗164杯分のごはんに相当

します。(茶碗1杯分のごは

画

んを150%と仮定)

家庭でできる食品ロス削

## 食品ロスの現状

642万シ

(農林水産省およ

【買い物】

H

本での食品ロスは、

年間

境負荷 スを減らすことが重要です。 より)と推測されています。 び環境省「平成24年度推計」 大切な資源の有効活用や環 への配慮から、 食品口

312万少は家庭か 家庭の1人当

日

本の食品ロス642万シ

のうち、 5 のものです。

# 食品ロスの半分は家庭から

調理

を選ぶ

手前に陳列されて

Ų١

る食品

- 作り過ぎな ٧١
- 余ったものは作り 替える
- 野菜や果物の皮を厚むきし
- 残っている食材から 使 う

住宅

住宅防災

•

衛生機能向上

### 宴会で実践 30 10 運

、乾杯後30分】

### 【お開き前10分】 食事を楽しむ。

すぐにお酌に回らず

お

Ų١

久性および衛生機能の向上を

市では、

住宅の安全性、

耐

の予算上限に達し

次のとおり、

第2回 ていないた

. の募

家庭における食品ロスの内訳

は もう一 食べきりを呼び掛ける。 度料理を楽しみ、

に、補助金を交付します。市内施工業者により行う方

市役所都市計画 〇受付場所

補助金を交付します。

5月20日から31日までの

第

※なお、

申請用紙は広報なかる都市計画課

宅防災・衛生機能向上のため

○補助金申請受付期

7月20日水~

29 日

金間

活の安定を確保するため、住 図ることにより、市民の住生

集を行

います。

の火災警報器設置工事などを

食事として使用・提供 されていたが、食べ 残して廃棄

賞味期限切れなどに より、食品として使用 されずそのまま廃棄

食べ残し

27%

直接廃棄

18%

過剰除去

55%

食べられる部分まで過剰 に除去して廃棄 (例:大根の皮の厚むき)

出典:農林水産省「食品ロス統計調査・世帯調査 (平成 26 年度)」を基に消費者庁にて作成 (内線245)

1

口

[の受付において、

今年度

の5月号に挟み込み、

全戸

### 住宅 住

# 耐

皆さんの生命と財産を守るた 化を促進しています。 大規模地震災害から市民 に基づき住宅などの耐震 「中野市耐震改修促進計

ださい。 ていますので、 断の実施または、 ぜひご活用く 補助を行っ

以下の住宅について耐震診

# 木造在来工法の住宅

必要な食材を必要な量だけ

庫内などをチェック 買い物に出掛ける前

に

冷

蔵

○要件 住宅 次の全てに該当する

①昭和56年5月31日以前に着

②木造在来工法 宅 の 一 戸建て住

〇内容 費用は無料です。 派遣し、診断を実施します。 市 から耐震診断士を

> \* 診断

> の結果、

倒壊の

危険

交付します。 大8万9千円)

# 非木造在来工法の住宅

現地建替え工事に対する補

詳しくは、

ついては、

耐震補強または

があると判断された住宅に

住宅 次 の全てに該当する

②非木造在来工法の: 除く)  $\mathcal{V}$ ハブ工法など一 部の住宅 住宅 **プ** 

①昭和56年5月31日 工された住宅 (賃貸住宅を 以 前 に着

# 助があります。 市公式ホームページ(上記

QRコード)をご覧いただく

かお問い合わせください。

### 都市計画課建築住宅係 (22) 2 1 1 1 (内線273)

100 B,

め、 ません。 配 布させていただいたた 再度の全戸配布は行

※市役所、 口に設置している申請用 をご利用くださ 田支所ほ か各窓

## 問い合わせ

都市計画課建築住宅係 (22) 2 1 1 1 (内線273)

進

事

〇内容 する建築士の耐震診断に対 住宅の

所

有者が:

依

**▲**QR⊐−ド

16

(一戸建て住宅の場合、最

0 )補助

金を

かかる費用の3分の2

## 創業セミナー・ 創業塾

する場合には申し込みが必要 ご参加ください。 創業に興 味 のある方は なお、 参加を

## 創業セミナー

石"講川"師 ○場所 断 ンター 土 中午 月30日 ・野地域職業訓練セ 前9時~正午 1階視聴 (土)

交了講「! 小工覚業   流後座と創 企1室割   会はと題業 業ルーセ   を講創しの され
内容
事業コンセプトおよび経営計画を考える
マーケティングを考える
明日から実践できる!身近なSNS活用講座
事業を継続させる数値感覚・計画を考える

創業者が活用できる補助金・助成金を最大限 活用する

ら平成32年度までの5年間に

全計画」を策定します。

この

計画は、

平成28年度か

画

の公表場

所

講ずるべき交通安全に関する

豊田支所地域振興 市役所市民課

課

画期間が終了したことから新 27年度をもって、第9次の計 を策定してきましたが、平成 ごとに「中野市交通安全計画」

「第10次中野市交通

安

意見をお寄せください。

この計画の素案に対するご

定めていきます。

各年度の具体的施策を毎年度

また、この計画に基づき、

○定員

20 人

○参加料

〇内容

「夢の実現-

ために必要なこと

創業前の体験群

師と参加者同士で 業塾のご案内、

います。

○内容 ○定員 ※詳しくは、 ○テキスト代 議所ホームページ Rコード)をご覧ください 石川知穂さん ほか 20 人 左記表のと 信州中野 20 中 小企 お 0 (右記Q 育工会 ŋ 0 業診 円

町村の交通安全計

市でも、

昭和46年以降5年

ています。

まえつつ策定することとされ

国や県の計画の内容を踏

対の交通安全計画により

進 市

基づき策定される国や県、

交通安全対策基本法に

り、

関係行政機関が緊密な連

施策の大網を定めるものであ

携を保つ必要があることか

交通

安全に関する各種の対



▲QR⊐ード

募集

に対するご意見

中

野

市交通安全計

画

**▲**QR⊐−ド

市公式

ホ

1

 $\Delta$ 

~ ージ

上

記

QRコード)

公表期間

7月29日金まで

意見の提出方法

任意の様式

○場所

ンタ

ĺ

1階視聴覚室

(株)

工

イチ・

エー

エ

ル

)時間

中野地域職業20年前9時~正年

午

·野地域職業訓

練

セ

信州中野商工会議問い合わせ・申し

込み先

防災

月13日出を除く)

10

日出までの各土曜日

8

8

月6日出から9月

日程

8月6日(土)

8月20日(土)

8月27日(土)

9月3日(土)

9月10日(土)



問い合わせ先 地域振興課振興係(豊田支所内)

### 笠倉築堤事業 しゅん工

5月20日、千曲川笠倉築堤事業(延長 が完了し、国や県、市の関係者、 地権者、地元関係者など約70人が参加し、 現地においてしゅん工式が行われました。 笠倉地区では、過去の千曲川の出水により 床上床下浸水被害が発生し、堤防の早期完 成が望まれていました。平成 22 年度から 堤防整備に着手し、平成25年度には暫定 堤防が完成、平成27年度には高さ確保を 図ったコンクリート壁(パラペット工)が 完成し、このたびしゅん工いたしました。

> 載不要) 問 nagano.jp Eメール ファクス(24)1160 (22) 2 1 1 市民課生活交通安全係 3 8 3 い合わせ・ seikatsu@city.nakano. 8 6 1 4 提出: (内線235) 住 所 記

提出 \ \ 0 メー に、 か、郵送、 市民課へ直接お持ちいただく 住 期 ルにより提出してくださ 所、 限 ファクスまたはE 氏名を明記の上、 7 月 29 日 (金)

☎(38)3111(内線141)